

## 1981年広島でのヨハネ・パウロ二世の平和アピールより

発表者 K.S

すべての人々に、私はここで預言者の言葉を繰り返します。

「彼らはその剣を鋤に打ちかえ、その槍を鎌に打ちかえる。国は国に向かいて剣を上げず、  
戦闘のことを再び学ばない」（イザヤ2：4）。

神を信じる人々に申します。

われわれの力をはるかに超える神の力によって勇気を持つてはいませんか。

神がわれわれの一致を望まれていることを知って、団結しようではありませんか。

愛を持ち自己を与えることは、かなたの理想ではなく、永遠の平和、神の平和への道だといふことに目覚めようではありませんか。

最後に、わたしは自然と人間、真理と美の創り主である神に祈ります。

神よ、わたしの声を聞いてください。

それは、個人の間、または国家の間でなされた、すべての戦争と暴力の犠牲者たちの声だからです。

神よ、わたしの声を聞いてください。

それは人々が武器と戦争に信頼をおくとき、いの一番に犠牲者として苦しみ、また苦しむであろうすべての子供たちの声だからです。

神よ、わたしの声を聞いてください。

わたしは、主がすべての人間の心の中に、平和の知恵と正義の力と兄弟愛の喜びを注いでくださるよう、祈ります。

神よ、わたしの声を聞いてください。

わたしはすべての国、またすべての時代において戦争を望まず、常に喜んで平和の道を歩む無数の人々にかわって、話しているからです。

神よ、わたしの声を聞いてください。

わたしたちがいつも憎しみには愛、不正には正義への全き献身、貧困には自分を分かち合い、戦争には平和をもってこたえることができるよう、英知と勇気をお与えください。

おお、神よ、わたしの声を聞いてください。そして、この世にあなたの終わりなき平和をお与えください。